

# ブラジル公社債ファンド (愛称：リアルスター)

追加型投信／海外／債券

## 交付償還報告書

(作成対象期間 2022年1月18日～2022年4月7日)

第125期(決算日 2022年2月15日)

第126期(決算日 2022年3月15日)

第127期(償還日 2022年4月 7日)

償還日	
償還価額	2,071円26銭
純資産総額	1,716百万円
騰落率	23.3%
分配金合計	20円

(注1)以下本書において、基準(償還)価額及び分配金は1万口当たりで表記しています。

(注2)騰落率は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。さて、当ファンドは、主としてブラジルの政府・企業等が発行する米ドル建債券等に投資しました。また、原則としてブラジル・リアル買い、米ドル売りの為替取引を行ってまいりましたが、このたび、投資信託約款の規定に基づき、繰上償還いたしました。ここに運用状況と償還内容についてご報告申しあげますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして厚くお礼申しあげます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

### 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

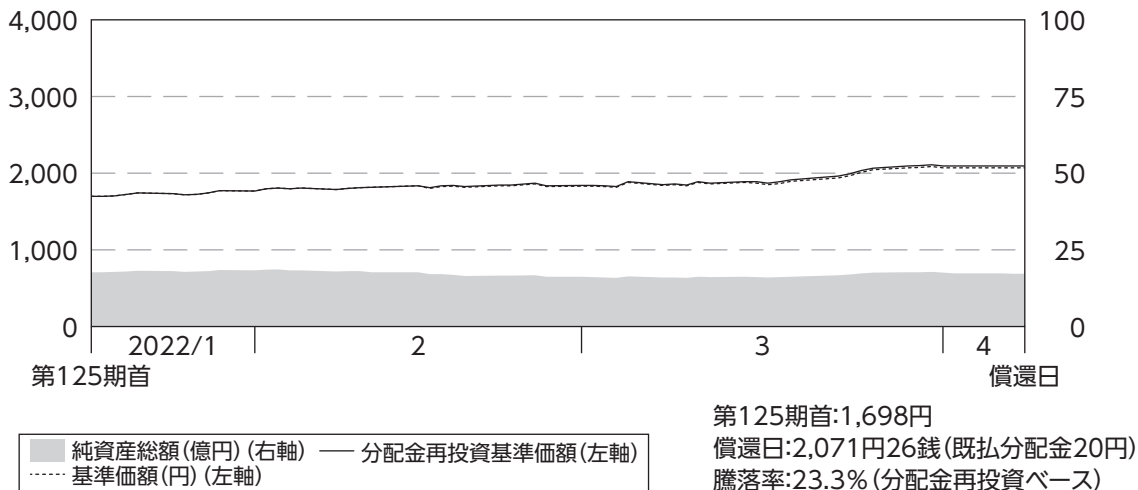
ホームページ <https://www.smtam.jp/>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ  
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当償還報告書についてのお問い合わせ  
フリーダイヤル:0120-668001  
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供することを定めております。上記ホームページにアクセスし、「ファンド検索」等から、当ファンドのページを表示させることにより、運用(償還)報告書(全体版)を閲覧及びダウンロードすることができます。なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

## 運用経過の説明

### 1 基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2022年1月17日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

### 2 基準価額の主な変動要因

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL) およびPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額がともに上昇したことから、当作成期の基準価額(分配金再投資)は上昇しました。

## 運用経過の説明

### 3 1万口当たりの費用明細

項目	当作成期		項目の概要
	(2022年1月18日～2022年4月7日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	7円	0.395%	(a) 信託報酬 = [期中の平均基準価額] × 信託報酬率 期中の平均基準価額は1,889円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(4)	(0.236)	
(販売会社)	(3)	(0.149)	
(受託会社)	(0)	(0.010)	
(b) 売買委託手数料	—	—	(b) 売買委託手数料 = $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(商品)	(—)	(—)	
(先物・オプション)	(—)	(—)	
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税 = $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(公社債)	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(d) その他費用	0	0.001	(d) その他費用 = $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託預入に係る手数料等
(保管費用)	(—)	(—)	
(監査費用)	(0)	(0.001)	
(その他)	(—)	(—)	
合計	7	0.396	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

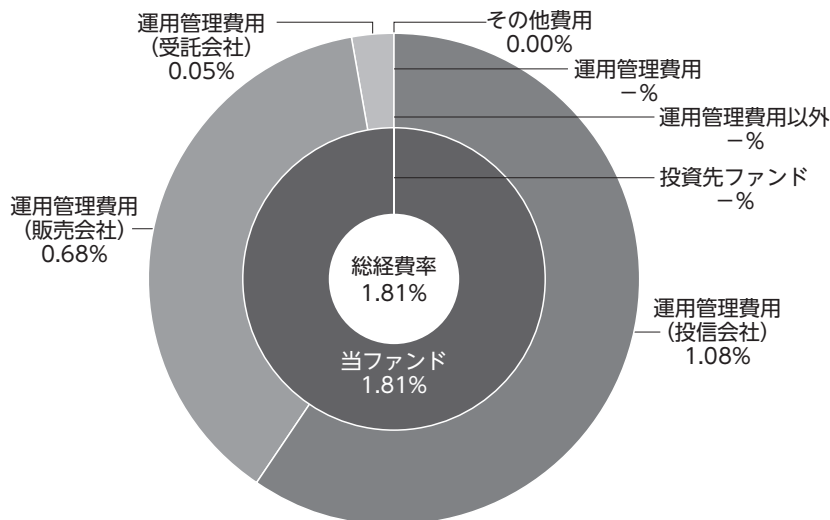
(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません(マザーファンドを除く)。

## 運用経過の説明

### <参考情報>

#### 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.81%です。



総経費率(①+②)	1.81%
①当ファンドの費用の比率	1.81%
②投資先ファンドの運用管理費用等の比率	0.00%

(注1)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

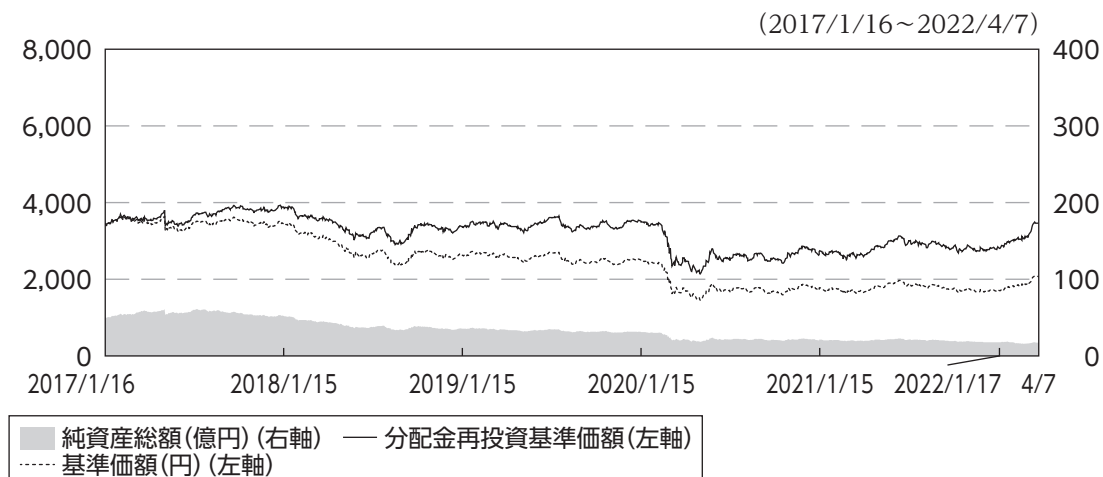
(注5)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6)当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7)投資先ファンドの運用管理費用等はありません。ただし、運用管理費用(投信会社)に当ファンドの信託財産の運用に係る権限の一部を委託するために要する費用を含みます。

(注8)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 4 最近5年間の基準価額等の推移



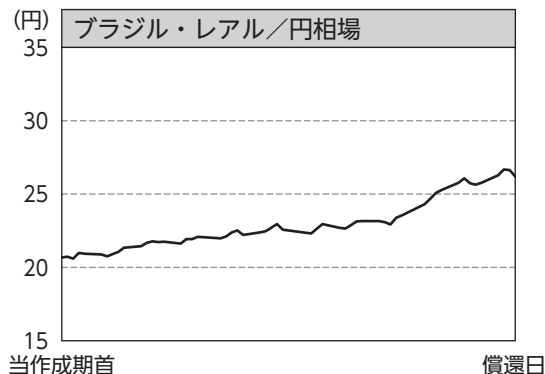
(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものと計算しております。

(注2) 分配金再投資基準価額は、2017年1月16日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

	2017年1月16日 決算日	2018年1月15日 決算日	2019年1月15日 決算日	2020年1月15日 決算日	2021年1月15日 決算日	2022年1月17日 決算日	2022年4月7日 償還日
基準(償還)価額 (円)	3,448	3,446	2,619	2,486	1,778	1,698	2,071.26
期間分配金合計(税引前) (円)	—	420	360	240	160	120	20
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	12.8	△13.4	4.3	△21.8	2.2	23.3
純資産総額 (百万円)	5,065	5,210	3,539	3,120	2,116	1,771	1,716

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

## 5 投資環境



### ○米ドル建ブラジル公社債市場

ブラジル公社債市場は、米国債利回りの上昇に加え、ブラジル国内での政治不安やインフレ高進による経済への影響、新型コロナウイルス変異株の世界的な拡大やロシアのウクライナへの侵攻を受けた投資家のリスク回避姿勢などがマイナス要因となり、下落しました。

### ○為替市場

ブラジル国内の政治不安や財政悪化懸念、新型コロナウイルス変異株の世界的な拡大などがマイナス要因となりましたが、ブラジル中央銀行による継続的な利上げや資源価格の上昇に加えて、償還日にかけては欧米で金融政策の正常化が進む中、日銀が金融緩和策を維持したことによる円安の進行などがプラス要因となり、ブラジル・レアルは対円で上昇しました。

## 6 当ファンドのポートフォリオ

### ○当ファンド

下記の投資対象ファンドへの投資を通じて、主としてブラジルの政府・企業などが発行する米ドル建債券などに投資しました。投資対象ファンドへの投資割合は、高位を維持しました。償還対応として、2022年3月末に投資対象ファンドを全て売却しました。

#### ・PIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)

PIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンド(M) 受益証券への投資を通じて、主としてブラジルの政府または政府関連企業が発行または保証する米ドル建債券などに投資を行い、米ドル建資産については、米ドル売り、ブラジル・レアル買いの為替取引を行いました。

#### ・PIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL)

PIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンド(M) 受益証券への投資を通じて、主としてブラジルの企業またはその関連企業などが発行する米ドル建債券などに投資を行い、米ドル建資産については、米ドル売り、ブラジル・レアル買いの為替取引を行いました。

<投資対象ファンドについては、運用会社からの情報に基づき掲載しています。>

## 運用経過の説明

### 7 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

### 8 分配金

分配金額は、各期ごとの経費控除後の利子・配当等収益、基準価額水準等を考慮して以下の通りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行いました。

(1万口当たり・税引前)

項目	第125期	第126期
	2022年1月18日~ 2022年2月15日	2022年2月16日~ 2022年3月15日
当期分配金 (円)	10	10
(対基準価額比率) (%)	(0.552)	(0.532)
当期の収益 (円)	10	10
当期の収益以外 (円)	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	1,586	1,595

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)—印は該当がないことを示します。

## 設定以来の運用経過

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL) およびPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)への投資を高位に保つ運用を行いました。償還対応として、2022年3月末に投資対象ファンドを全て売却しました。

### 【基準価額の主な変動要因】

#### <第1期～第4期>

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL) およびPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額がともに下落したことから、当作成期の基準価額(分配金再投資)は下落しました。

#### <第5期～第10期>

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額はほぼ横ばいとなったものの、PIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額は下落したことから、当作成期の基準価額(分配金再投資)は下落しました。

#### <第11期～第16期>

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL) およびPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額がともに上昇したことから、当作成期の基準価額(分配金再投資)は上昇しました。

#### <第17期～第22期>

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL) およびPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額がともに下落したことから、当作成期の基準価額(分配金再投資)は下落しました。

#### <第23期～第28期>

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL) およびPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額がともに上昇したことから、当作成期の基準価額(分配金再投資)は上昇しました。

#### <第29期～第34期>

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL) およびPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額がともに上昇したことから、当作成期の基準価額(分配金再投資)は上昇しました。

#### <第35期～第40期>

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額は上昇したものの、PIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額は下落したことから、当作成期の基準価額(分配金再投資)は下落しました。



## 設定以来の運用経過

### <第41期～第46期>

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL) およびPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額がともに下落したことから、当作成期の基準価額(分配金再投資)は下落しました。

### <第47期～第52期>

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL) およびPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額がともに下落したことから、当作成期の基準価額(分配金再投資)は下落しました。

### <第53期～第58期>

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL) およびPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額がともに上昇したことから、当作成期の基準価額(分配金再投資)は上昇しました。

### <第59期～第64期>

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL) およびPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額がともに上昇したことから、当作成期の基準価額(分配金再投資)は上昇しました。

### <第65期～第70期>

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL) およびPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額がともに上昇したことから、当作成期の基準価額(分配金再投資)は上昇しました。

### <第71期～第76期>

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL) およびPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額がともに上昇したことから、当作成期の基準価額(分配金再投資)は上昇しました。

### <第77期～第82期>

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL) およびPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額がともに下落したことから、当作成期の基準価額(分配金再投資)は下落しました。

### <第83期～第88期>

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL) およびPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額がともに上昇したことから、当作成期の基準価額(分配金再投資)は上昇しました。

## 設定以来の運用経過

### <第89期～第94期>

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL) およびPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額がともに上昇したことから、当作成期の基準価額(分配金再投資)は上昇しました。

### <第95期～第100期>

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL) およびPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額がともに下落したことから、当作成期の基準価額(分配金再投資)は下落しました。

### <第101期～第106期>

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL) およびPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額がともに下落したことから、当作成期の基準価額(分配金再投資)は下落しました。

### <第107期～第112期>

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL) およびPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額がともに上昇したことから、当作成期の基準価額(分配金再投資)は上昇しました。

### <第113期～第118期>

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL) およびPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額がともに上昇したことから、当作成期の基準価額(分配金再投資)は上昇しました。

### <第119期～第124期>

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL) およびPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額がともに下落したことから、当作成期の基準価額(分配金再投資)は下落しました。

### <第125期～償還日>

主要投資対象ファンドのPIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンドー J (BRL) およびPIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンドー J (BRL)の基準価額がともに上昇したことから、当作成期の基準価額(分配金再投資)は上昇しました。

## お知らせ

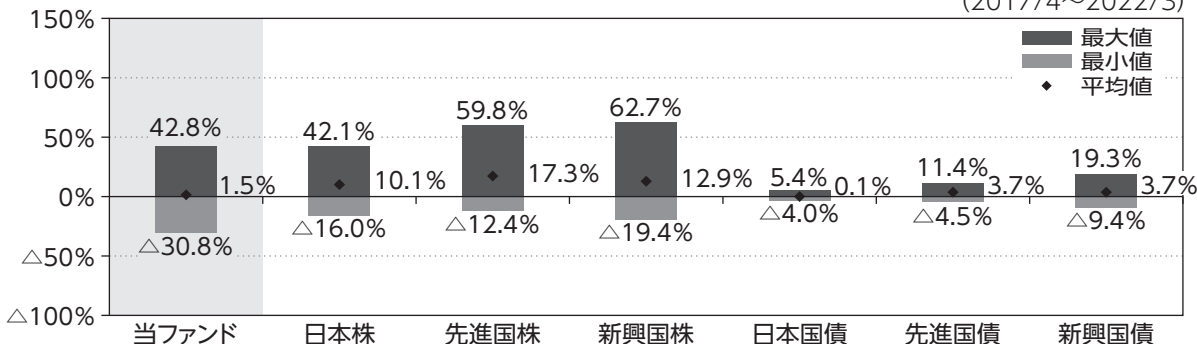
該当事項はありません。

## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	信託期間は2011年7月29日から2022年4月7日まで(繰上償還決定前は無期限)です。
運用方針	安定的な収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	パシフィック・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシー (PIMCO) が運用する次のバミューダ籍円建投資信託証券を主要投資対象とします(以下「投資対象ファンド」といいます。) ① PIMCO バミューダ・ブラジル・ガバメント・ボンド・ファンド - J (BRL) ② PIMCO バミューダ・ブラジル・コーポレート・ボンド・ファンド - J (BRL)
運用方法	投資対象ファンドへの投資を通じて、主としてブラジルの政府・企業等が発行する米ドル建債券等*に投資します。また、投資対象ファンドは、原則としてブラジル・レアル買い、米ドル売りの為替取引を行います。 ※ブラジルの政府・企業等が発行する米ドル建債券以外の有価証券等にも投資することがあります。
分配方針	毎月決算を行い、収益分配を目指します。 分配対象額は、経費控除後の配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。なお、前期から繰り越された分配準備積立金及び収益調整金は、全額分配に使用することがあります。 分配金額については、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2017/4~2022/3)



(注1) 2017年4月~2022年3月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンド及び他の代表的な資産クラスについて表示したものであり、決算日に対応した数値とは異なります。

(注2) 当ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されていますので、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

(注3) 各資産クラスの指数

日本株・・・TOPIX(東証株価指数、配当込み)<sup>\*1</sup>

先進国株・・・MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円ベース)<sup>\*2</sup>

新興国株・・・MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)<sup>\*3</sup>

日本国債・・・NOMURA-BPI国債<sup>\*4</sup>

先進国債・・・FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)<sup>\*5</sup>

新興国債・・・JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド(円ベース)<sup>\*6</sup>

海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベース指数を使用しております。

※全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

※1 TOPIX(東証株価指数)とは、株式会社JPX総研が算出、公表する指数で、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出されます。「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した株価指数です。同指数の指数値及び同指数に係る商標又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び同指数に係る商標又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、同指数の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。

※2 MSCIコクサイ・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した日本を除く世界の主要国の株式市場の動きを表す株価指数で、株式時価総額をベースに算出されます。また「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した株価指数です。同指数に関する著作権等の知的財産権及びその他の一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

※3 MSCIエマージング・マーケット・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した世界の新興国株式市場の動きを表す株価指数で、株式時価総額をベースに算出されます。また「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した株価指数です。同指数に関する著作権等の知的財産権及びその他の一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

※4 NOMURA-BPI国債とは、野村証券株式会社が公表する、国内で発行された公募固定利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスを基に計算されます。同指数の知的財産権は野村証券株式会社に帰属します。なお、野村証券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、同指数を用いて行われる当社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

※5 FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

※6 本指数は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性、正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2014, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

## 当ファンドのデータ

### 1 当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

償還時における該当事項はありません。

○資産別配分



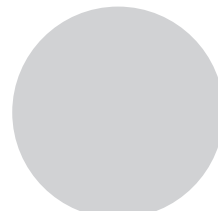
短期金融資産等  
100.0%

○国別配分



日本  
100.0%

○通貨別配分



円  
100.0%

(注)比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

### 2 純資産等

項目	第125期末	第126期末	償還日
	2022年2月15日	2022年3月15日	2022年4月7日
純資産総額	1,709,044,698円	1,612,793,798円	1,716,967,732円
受益権総口数	9,479,345,578口	8,630,181,113口	8,289,476,746口
1万口当たり基準(償還)価額	1,803円	1,869円	2,071円26銭

※当作成期間(第125期～第127期)中における追加設定元本額は67,369,377円、同解約元本額は2,210,942,741円です。